

<土木部門>

| No. | 執筆者氏名 (○: 講演者) | 題 名 | 発 表 誌 名 | 掲載ページ/ 発行(講演)年月 |
|-----|---|---|--|------------------------|
| 1 | 岡田正之, 藤原康政, ○山田浩幸 | 山岳トンネルの要求性能と照査項目に関する 一考察 | 第10回地下空間シンポジウ ム論文・報告集 | pp. 213-220 2005. 1 |
| 2 | 保賀康史 | 土壌汚染問題の現状と課題 | 環境技術 Vol. 34, No. 2 | pp. 29-34 2005. 2 |
| 3 | 田中幸芳 | グラベルドレーン工法による液状化防止効果 | 建設機械 Vol. 41, No. 2 | pp. 35-39 2005. 2 |
| 4 | 高松順一, 橘 敏明 | 国内初の高濃度ダイオキシン類汚染物現地無 害化处理 | 地下水情報に関するお知ら せ 第14号 | p. 12-15 2005. 3 |
| 5 | 小山 孝, 笹本 譲 | 油汚染土壌の原位置浄化対策 | 資源環境対策 Vol. 41, No.4 | pp. 74-75 2005. 4 |
| 6 | ○大山 将, 小山 孝, 日高 厚 | マグネシウム系固化材を用いた重金属汚染土 壌の固化・不溶化処理事例 | 第6回環境地盤工学シンポジ ウム 発表論文集 | pp. 173-176 2005. 5 |
| 7 | ○日高 厚, 川西順次, 大山 将, 小山 孝 | 脱水・固化処理による湖沼浚渫土の有効利用 に関する検討 | 第6回環境地盤工学シンポジ ウム 発表論文集 | pp. 373-376 2005. 5 |
| 8 | 松生隆司, 中島卓夫, 竹島正博 | ダイオキシン汚染土の無害化 一現地無害化处理(TPS+ジオメルト)一 | 建設の施工企画 No. 664 | pp. 43-48 2005. 6 |
| 9 | ○中島卓夫, 加賀山誠也, 橘敏 明, 大山 将, 小山 孝, 本浩一郎(宇部興産) | 間接熱脱着+熔融固化によるダイオキシン類 汚染土壌の現地無害化处理 | 第11回地下水・土壌汚染と その防止対策に関する研究 集会 講演集 | pp. 340-343 2005. 6 |
| 10 | 田中宏幸, 笹本 譲, ○宮林哲司(日立プラント建設), 北沢照啓(日立プラント建設) | 重油汚染地下水の原位置バイオレメディエー ション | 第11回地下水・土壌汚染と その防止対策に関する研究 集会 講演集 | pp. 444-447 2005. 6 |
| 11 | ○大山 将, 奥村正孝, 小山 孝, 日高 厚, 三成裕一 | マグネシウム系固化材によるフッ素汚染土壌 の固化・不溶化処理事例 | 第11回地下水・土壌汚染と その防止対策に関する研究 集会 講演集 | pp. 584-587 2005. 6 |
| 12 | 中島卓夫, 加賀山誠也, 松生隆司, 本浩一郎(宇部興産) | 間接熱脱着+熔融固化による汚染土壌の現地 無害化处理 | 建設機械 Vol. 41, No. 6 | pp. 6-9 2005. 6 |
| 13 | ○田中宏幸, 笹本 譲, 吉田清司 | 原位置好気性バイオレメディエーションの微 生物活性評価 | 環境バイオテクノロジー学 会2005年度大会 要旨集 | p. 32 2005. 6 |
| 14 | ○林正宏 (JFE), 稲川浩一 (日特), 鷺見 明, 坂口裕司 (JFE) | ソイルセメント練り上がりからの経過時間に 伴う硬化度合いと練り返しによる流動性の変 化 | セメント及びセメント系固化材を用 いた固化処理土の調査・設 計・施工方法と物性評価に 関するシンポジウム発表論文集 | pp. 243-246 2005. 6 |
| 15 | 佐野祐一, 三宅啓太, 橋場幸彦 (JH), 見方功 (JH), ○麻生貴文 (JH) | 連続地下構造物構築区間における地下水流動 保全対策について | 第14回 調査・設計・施工 技術報告会発表論文集 | pp. 45-52 2005. 6 |

| No. | 執筆者氏名 (○: 講演者) | 題 名 | 発 表 誌 名 | 掲載ページ/ 発行(講演)年月 |
|-----|--|---|--|---------------------------|
| 16 | ○橋立健司, 松浦健次, 渡部豊土 (千代田工営), 金井重夫 (千代田工営) | ねじ込み式マイクロパイル工法の新設歩道橋 基礎への適用事例 | 第40回地盤工学研究発表会 発表論文集 | pp. 1585-1586 2005. 7 |
| 17 | 笹本 譲, ○直井彰秀(大阪ガス) | 汚染サイトへの健康リスク評価の適用に 関する検討 | 第40回地盤工学研究発表会 発表論文集 | pp. 2493-2494 2005. 7 |
| 18 | ○大山 将, 萩原 誠, 高田靖雄 | ヒ素汚染土壌不溶化処理における現場品質 管理手法 | 第40回地盤工学研究発表会 発表論文集 | pp. 2617-2618 2005. 7 |
| 19 | ○小山 孝, 中島卓夫, 橋敏 明, 大山 将, 加賀山誠也, 本浩一郎(宇部興産) | TPS+ジオメルト法によるダイオキシン類汚 染土壌の無害化処理 | 第40回地盤工学研究発表会 発表論文集 | pp. 2627-2628 2005. 7 |
| 20 | 林 茂郎 | 巨礫地盤を長距離推進する “K-1推進工 法”の進化と最新の施工事例 | プロジェクト・リサーチ 新しい領域を切り開く推進 工法最新技術 Vo. 29 | pp. 42-69 2005. 7 |
| 21 | 藤長愛一, 笹本譲, 森澤眞輔(京都大), 米田稔(京都大), 吉岡昌徳(兵庫県立 健康環境科学研究所), 直井彰秀(大阪ガス) | 土壌・地下水汚染の健康リスク管理手法 | 土壌環境センター 技術 ニュース No. 10 | pp. 30-35 2005. 7 |
| 22 | 田村和広 | ダイオキシン類汚染底質および汚染土壌の 無害化処理システム -TPS+ジオメルト- | HEDORO No. 94 | pp. 38-44 2005. 9 |
| 23 | ○清水哲史, 波田光敬, 坂口 武, 三河内永康, 市川健作 | 粉じん低減を目的に実施した実大模擬トン ネルでの吹付け試験(その7)液体急結剤の 使用条件が吹付けコンクリートの性状お よび強度発現性におよぼす影響 | 土木学会第60回年次学術講 演会 | pp. 45-46 2005. 9 |
| 24 | 岡田正之, 藤原康政, ○山田浩幸 | 山岳トンネルの要求性能と照査項目に 関する一考察 | 土木学会第60回年次学術講 演会 | pp. 265-266 2005. 9 |
| 25 | 佐野祐一, ○三宅啓太, 池田博之 (JH), 見方功 (JH), 麻生貴文 (JH) | 土留め壁芯材を利用した地下水流動保 全対策 | 土木学会第60回年次学術講 演会 | pp. 479-480 2005. 9 |
| 26 | ○佐野祐一, 池田博之 (JH), 見方 功 (JH), 麻生貴文 (JH) | H型鋼・RC一体壁隅角部構造に関する 実験 (その2) | 土木学会第60回年次学術講 演会 | pp. 481-482 2005. 9 |
| 27 | ○Yuichi Sano, Keita Miyake, Hiroyuki Ikeda (JH), Isao Mikata (JH), Takafumi Asou(JH) | Earth retaining wall with groundwater flow preservation measures | IW-SHIGA2005 | pp. 85-88 2005. 9 |
| 28 | 保賀康史 | 建設業における土壌地下水汚染対策の 取り組み | 大阪工研協会「科学と工 業」Vol. 79 | pp. 1-7 2005. 10 |
| 29 | ○田中宏幸, 窪原拓馬, 笹本 譲, 吉田清司 | 油汚染土壌の原位置バイオレメディエー ションにおける油分除去効率 | 第16回廃棄物学会研究発表 会 講演論文集 | pp. 1209-1210 2005. 10 |
| 30 | ○大山 将, 萩原 誠, 高田靖雄, 松原博幸, 井上 明 | 低濃度ヒ素汚染土壌の不溶化処理事例 | 第16回廃棄物学会研究発表 会 講演論文集 | pp. 1182-1184 2005. 10 |
| 31 | 山田浩幸, 幸後清二郎, 豊岡健二, 長岡文敏, 三浦邦武 | マルチパターン採用による山岳トンネル の最適支保パターンの選定に関する一 考察 | 土木構造・材料論文集 第21号 | pp. 65-72 2005. 12 |

<建築部門>

| No. | 執筆者氏名 (○: 講演者) | 題 名 | 発 表 誌 名 | 掲載ページ/ 発行(講演)年月 |
|-----|---|--|--|--|
| 1 | 奥田泰雄(建築研究所), 喜々津仁密(同), 伊藤真二, 大橋征幹(国総研), 中村健一(西華産業) | 時系列PIVによる建築物まわりの流れの可視化 | 可視化情報 Vol. 25 No. 96 | pp. 1-6 2005. 1 |
| 2 | ○伊藤真二, 奥田泰雄(建築研究所), 喜々津仁密(同), 大橋征幹(国総研), 谷池義人(大阪市大) | 立方体屋根面上に形成される渦と屋根面の空 間極小風圧の関係 | 第54回理論応用力学講演会 講演論文集 | pp. 427-428 2005. 1 |
| 3 | 木本健二, 岩下 智, 藤原光弥, 片岡隆広, 遠藤和義(工学院大学) | 建築工事管理におけるモバイルコンピュータ の適用 デザインパターンを活用したシステ ム開発の方法論 | 日本建築学会 計画系論文集 第588号 | pp. 127-131 2005. 2 |
| 4 | ○西川嘉雄, 小林好人(旭硝子ビルウォール) | 4. インパルス応答データベースの分析と活用 | 音声伝送性能の評価技術の 確立に向けて—音声伝送品 質研究SWG 成果報告 | pp. 17-24 2005. 3 |
| 5 | Kenji Kimoto, Satoru Iwashita, Mitsuhiro Fujiwara, Kazuyoshi Endo (Kogakuin University) | The Application of PDA as Mobile Computing System on Construction Management | AUTOMATION IN CONSTRUCTION 14(2005), ELSEVIER | pp. 500-511 2005. 4 |
| 6 | ○伊藤真二, 奥田泰雄(建築研究所), 喜々津仁密(同), 大橋征幹(国総研), 谷池義人(大阪市大), 谷口徹郎(同) | 立方体屋根面周りの流れと圧力の相関 | 日本風工学会誌 No. 103 | pp. 163-164 2005. 4 |
| 7 | 北中 勉, 佐竹啓一, 有川浩二, 柴田泰英 | 既存地下躯体を仮設材として再利用した事例 | 基礎工 | vol. 33, No. 4 pp. 69-72 2005. 4 |
| 8 | ○中野美奈, 油野健志, 永野紳一郎(金沢工大), 林 吉彦(建築研究所), 山名俊男(国総研) | 給気方法が遮煙開口部の流量分布形成に与え る影響 その1 実験結果 | 平成17年度日本火災学会 研究発表会概要集 | pp. 400-403 2005. 5 |
| 9 | ○永野紳一郎(金沢工大), 中野美奈, 油野健志, 林吉彦(建築研究所), 山名俊男(国総研) | 給気方法が遮煙開口部の流量分布形成に与え る影響 その2 CFD解析による比較検討 | 平成17年度日本火災学会 研究発表会概要集 | pp. 404-407 2005. 5 |
| 10 | ○Kenji Kimoto, Shuichi Matsumura (The University of Tokyo) | How to describe and evaluate management system with UML | International Symposium of CIB Working Commissions: W55 and W65, Helsinki, Finland | Volume IV pp. 179-194 2005. 6 |
| 11 | Kenichi Katagihara | Connection Damper as Seismic Device for Timber Buildings | 9th World Seminar on Seismic Isolation, Energy Dissipation and Active Vibration Control of Structures | No. 1-02 2005. 6 |
| 12 | ○関谷英一, 壁谷澤寿成(早稲田大学), 曾田五月也(早稲田大学) | 粘弾性ダンパーによるRC造建築物の耐震改修 事例と常時微動測定による制振効果の確認 | 早稲田大学理工学総合研究 センタープロジェクト研究 第6回高減衰構造に関するシ ンポジウム | pp. 74-79 2005. 6 |
| 13 | ○住 学, 梶山 毅, 平 弘毅 | 超高強度コンクリートの実用化に関する研究 (その1 実験概要) | 日本建築学会大会 学術講演梗概集(近畿) A-1 材料施工 | pp. 341-342 2005. 9 |
| 14 | ○平 弘毅, 梶山 毅, 住 学 | 超高強度コンクリートの実用化に関する研究 (その2 強度特性) | 日本建築学会大会 学術講演梗概集(近畿) A-1 材料施工 | pp. 343-344 2005. 9 |
| 15 | ○梶山 毅, 住 学, 平 弘毅 | 打込み直後に地震動を受けたコンクリートの 強度性状に関する実験 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集(近畿) A-1 材料施工 | pp. 571-572 2005. 9 |

| No. | 執筆者氏名 (○: 講演者) | 題 名 | 発 表 誌 名 | 掲載ページ/ 発行(講演)年月 |
|-----|--|--|---|------------------------|
| 16 | ○油野健志, 田中喙義(京大防災研究所), 若松孝旺(東京理科大総合研究所) | 設計火源による火災リスク評価に関する考察 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集(近畿) A-2 防火 | pp. 251-252 2005. 9 |
| 17 | ○永野紳一郎(金沢工業大), 中野美奈, 油野健志, 林吉彦(建築研究所), 山名俊男(国総研) | 給気方法が遮煙開口部の流量分布形成に与える影響 その1 実験とシミュレーションの比較 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集(近畿) A-2 防火 | pp. 309-310 2005. 9 |
| 18 | ○中野美奈, 山名俊男(国総研) | 噴流による遮煙効果に関する実験的研究 給気方向の違いによる遮煙効果に関する考察 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集(近畿) A-2 防火 | pp. 311-312 2005. 9 |
| 19 | ○内山義次(清水), 藤澤康雄(大林), 渡壁守正(戸田), 片岡隆広, 高橋良典(竹中), 萩原幸男(浅沼), 藤井和俊(ヒューズ三菱), 西向公康(BCS) | 建築業協会におけるインターネットを活用した産学官連携のための研究開発情報の収集と交換に関する研究 その1 研究概要と現状調査 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集(近畿) A-2 情報システム技術 | pp. 579-580 2005. 9 |
| 20 | ○藤澤康雄(大林), 内山義次(清水), 渡壁守正(戸田), 片岡隆広, 高橋良典(竹中), 萩原幸男(浅沼), 藤井和俊(ヒューズ三菱), 西向公康(BCS) | 建築業協会におけるインターネットを活用した産学官連携のための研究開発情報の収集と交換に関する研究 その2 効率的な研究開発情報の収集と交換のあり方についての提案 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集(近畿) A-2 情報システム技術 | pp. 581-582 2005. 9 |
| 21 | ○伊藤真二, 奥田泰雄(建築研究所), 喜々津仁密(同), 大橋征幹(国総研), 谷池義人(大阪市大), 谷口徹郎(同) | 立方体屋根面周りの流れと圧力の相関 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集(近畿) B-1 構造 I | pp. 169-170 2005. 9 |
| 22 | ○安野 郷, 高橋雄司(建築研究所), 西内晃二, 山口圭一 | 地震リスク・マネジメント技術を活用した地震対策の効果検証 その7. 粘弾性ダンパーによる共同住宅の改修 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集(近畿) B-1 構造 I | pp. 63-64 2005. 9 |
| 23 | ○佐竹啓一, 北中 勉, 柴田泰英 | 極端に自由長が短い地盤アンカーの挙動 | 日本建築学会 学術講演梗概集(近畿) B-1 構造 I | pp. 637-638 2005. 9 |
| 24 | ○井川 望, 倉本 洋(豊橋技術科学大), 仲林 健(ヒューズ三菱), 宮崎嘉生(東急), 山岸直樹(西武), 上田 栄(P/Rバリエル工法研究会) | 一体解析による耐震性能評価手法の検討(その9 モデル化が解析結果に与える影響) | 日本建築学会大会 学術講演梗概集(近畿) B-1 構造 I | pp. 491-492 2005. 9 |
| 25 | ○藤井 睦, 井川 望, 太田崇士 | 免震構法の開発研究 その7 地震観測および小変形応答時の解析 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集(近畿) B-2 構造 II | pp. 673-674 2005. 9 |
| 26 | ○野島千里(野島建築事務所), 樫原健一 | 仕口タイプ粘弾性ダンパーの開発 その4 QMタイプの性能評価と抵抗機構 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集(近畿) C-1 構造 III | pp. 91-92 2005. 9 |
| 27 | ○廣重隆明(竹中), 森田耕次(千葉大), 石原完爾(大手町ファーストスクエア), 岡野昌明(鹿島), 古城豊光, 土屋芳弘(飛鳥), 嶋 徹(戸田) ほか | 始末端部に非貫通欠陥を有する突合せ溶接部の実験的研究 - その1. 実験計画 - | 日本建築学会大会 学術講演梗概集(近畿) C-1 構造 III | pp. 531-532 2005. 9 |
| 28 | ○古城豊光, 廣重隆明(竹中), 森田耕次(千葉大), 服部宏紀(千葉大), 岡野昌明(鹿島), 土屋芳弘(飛鳥), 加藤正敦(NTT都市開発) ほか | 始末端部に非貫通欠陥を有する突合せ溶接部の実験的研究 - その2. 実験結果 - | 日本建築学会大会 学術講演梗概集(近畿) C-1 構造 III | pp. 533-534 2005. 9 |
| 29 | ○服部宏紀(千葉大), 嶋 徹(戸田), 石原完爾(大手町ファーストスクエア), 加藤正敦(NTT都市開発), 古城豊光, 岡野昌明(鹿島), 廣重隆明(竹中) ほか | 始末端部に非貫通欠陥を有する突合せ溶接部の実験的研究 - その3. 脆性破壊評価方法の適用性 - | 日本建築学会大会 学術講演梗概集(近畿) C-1 構造 III | pp. 535-536 2005. 9 |
| 30 | ○土屋芳弘(飛鳥), 森田耕次(千葉大), 石原完爾(大手町ファーストスクエア), 加藤正敦(NTT都市開発), 古城豊光, 嶋 徹(戸田), 笠原基弘(ジャスト) ほか | 始末端部に非貫通欠陥を有する突合せ溶接部の実験的研究 - その4. 溶接部の非破壊検査 - | 日本建築学会大会 学術講演梗概集(近畿) C-1 構造 III | pp. 537-538 2005. 9 |
| 31 | ○西川嘉雄 | 音声伝送性能の物理評価指標測定方法の検討 その1 音源指向性の違いによる測定データの比較 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集(近畿) D-1 環境工学 I | pp. 165-166 2005. 9 |

| No. | 執筆者氏名 (○: 講演者) | 題 名 | 発 表 誌 名 | 掲載ページ/ 発行(講演)年月 |
|-----|---|--|---|--------------------------|
| 32 | ○樫原健一, 樹田洋子 (桃李舎), 小林正美 (京都大学) | 木造モノコックユニットの開発 (その1) 構法の概要 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 (近畿) E-1 建築計画 I | pp. 771-772 2005. 9 |
| 33 | ○片岡隆広, 木本健二, 藤原光弥 | PDA (携帯情報端末) を用いた工事管理シ ステムの構築に関する研究 建方精度管理に おける三次元CGの利用 | 日本建築学会大会 学術講演梗概集 (近畿) F-1 建築経済・住宅問題 | pp. 1417-1418 2005. 9 |
| 34 | ○桂 充宏, 小林真人 (飛鳥建設), 山本耕三 (東洋建設), 布引英夫 (銭高組), 土江堅治 (長谷工コーポレーション), 中島 博 (ビエス三菱) | 建設騒音の等価騒音レベルでの予測に関する 調査研究 (その3 騒音規制法に基づく評価量 △Lについて) | 日本音響学会 2005年秋季研究発表会 講演論文集 | pp. 933-934 2005. 9 |
| 35 | ○Kenichi Katagihara, John C.A. Barr (John Barr Architect), Kazuyoshi Takagi (Torisumi Shuseizai), Yoko Masuda (Torisha Architects) | RECURRENT BUILDING SYSTEM WITH TIMBER MONOCOQUE UNIT: J.POD SYSTEM | The 2005 World Sustainable Buildng Conference Proceedings | pp. 2551-2556 2005. 9 |
| 36 | ○高橋宏治 | アウトフレーム連結制振工法による耐震改修 | 日本建築学会 近畿支部 構造力学講究録第40号 | pp. 77-88 2005. 10 |
| 37 | ○辻 聖晃 (京都大学), 竹脇 出 (京都大学), 高橋宏治, 樫原健一 | アウトフレームを用いた連結制震構法による 耐震補強 (その1: 基本耐震補強特性) | 日本地震工学会大会 2005梗概集 | pp. 392-393 2005. 11 |
| 38 | ○高橋宏治, 樫原健一, 辻 聖晃 (京都大学), 竹脇 出 (京都大学) | アウトフレームを用いた連結制震構法による 耐震補強 (その2: 試設計例) | 日本地震工学会大会 2005梗概集 | pp. 394-395 2005. 11 |
| 39 | 村地由子 (構造計画研究所), 高橋雄司 (建築研究所), 浅野美次 (日建), 安野 郷, 泉田伸二 (ビエス三菱), 谷垣正治 (三井住友建設) ほか | 建築物の地震予想最大損失 (PML) 分析プログ ラムの開発 | 日本建築学会 技術報告集 第22号 | pp. 487-490 2005. 12 |
| 40 | 遠藤和義 (工学院大学), 小森隆司 (同), 簡溢峰 (同), 木本健二, 岩下 智 | 汎用ソフトを用いた高層RC造集合住宅の工 程シミュレーションシステムの開発 -規定 時間外労働を考慮した工程計画- | 日本建築学会 技術報告集 第22号 | pp. 501-506 2005. 12 |